

健康・こども部の基本方針

(職員数は平成28年4月1日現在)

部局名 健康・こども部 部長名 たかい なおこ 高井 尚子	部局内の執行体制		
	課名	課長名	職員数
	保育課	つだ かつとし 津田 勝稔	142
	こども家庭課	せと まさし 瀬戸 雅史	33
	健康課	やまだ とおる 山田 透	32
	青少年課	しのざき みつゆり 篠崎 光徳	21
保険年金課	ふるや まもる 古矢 守	39	

基本方針
 子どもの健やかな成長を支援し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。
 安心して暮らせる支え合いのまちづくりのため、健康づくりを推進します。
 時代を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう青少年の健全育成と非行防止を推進します。
 国民健康保険制度の健全な運営に取り組みます。

- 平成28年度の目標**
- ① 地域の子育て家庭に対する育児支援を充実するため、(仮称)港地区つどいの広場を開設するための準備をします。
 - ② より多くの保育サービスを提供するため、認可保育所や幼稚園、認定こども園へ支出する委託扶助費を拡充します。
 - ③ 子育てに係る経済的負担の低減を図るため、小児医療費助成の対象を拡大します。
 - ④ 母子保健事業において、妊婦健康診査に対する補助額を増額して、妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、子どもを産み育てやすい環境づくりや少子化解消の一助に資するとともに、安心安全な出産に向けて積極的な妊婦健康診査の受診を促します。
 - ⑤ 青少年指導・相談事業において、不登校や引きこもりとなった子どもたちの改善、自立を支援するためNPO法人との協働事業を開始します。
 - ⑥ 放課後児童健全育成事業において、事業の拡充や改善を通して良好な保育環境の向上を図ります。

主な事業

地域子育て支援推進事業 (保育課)	平成28年度の取組 (仮称)港地区つどいの広場について、平成29年度の開設に向けた準備をします。
	最終報告 港こども園内で平成29年4月から、つどいの広場「ぼけっと」を運営できるよう準備をしました。
保育所運営費等扶助事業 (保育課)	平成28年度の取組 認可保育所や幼稚園、認定こども園へ支出する委託扶助費を拡充します。
	最終報告 認可保育所や幼稚園、認定こども園へ委託扶助費を支給し、国の定めた保育・教育を実施しました。

主な事業	
小児医療費助成事業 (こども家庭課)	平成28年度の取組 平成28年4月から通院時の医療費の助成対象を小学6年生から中学校卒業までに拡大します。
	最終報告 平成28年4月から通院時の医療費の助成対象を小学6年生から中学校卒業までに拡大し、小児医療費の助成を行いました。
地域療育システム事業 (こども家庭課)	平成28年度の取組 子どもの発達等に関する相談体制を強化し、教育部門との連携を図ります。
	最終報告 教育部門と連携した就学移行支援を開始すると共に平成29年度から学校巡回支援を行うことで支援体制の強化を図ることとしました。
母子保健事業 (健康課)	平成28年度の取組 妊娠から出産、育児期にわたる切れ目ない支援をさらに充実させるため、新規に7か月児相談を開始します。
	最終報告 7か月児相談を毎月3回実施し、子供の成長や子育ての悩みの相談ができる場として多くの方が利用され、切れ目のない支援体制を充実させることができました。
健康増進事業 (健康課)	平成28年度の取組 パソコンやスマートフォンなどから気軽にアクセスできるがん検診チェックサイトを導入し、がんに関する知識を得るきっかけを作り、自ら健康への意識を高めることにより、がん検診の受診率向上を図ります。
	最終報告 平成28年6月からがん検診受診勧奨策の一環として「がん検診のすすめ」というウェブサイトを立ち上げ、簡単な操作でその場でがんのリスクチェックが可能になりました。毎月2千件ものアクセスがあり、がん検診受診率向上の一助となりました。
放課後児童健全育成事業 (青少年課)	平成28年度の取組 放課後児童健全育成事業の拡充や改善等を通して保育環境の向上、放課後児童クラブの公設化推進に取り組みます。
	最終報告 放課後児童クラブについては、平成29年4月に1クラブを増設し、平成29年度中に2クラブを小学校へ移設することになりました。